



卒業おめでとう！そして今までありがとう！！ ～ 6年生を送る会～

2月17日（金）に「6年生を送る会」を開きました。今年度も昨年度と同様に、各学年が事前にビデオ収録をして、テレビ放送で実施しました。どの学年も趣向を凝らし、6年生への感謝の気持ちがしっかりと伝わる素敵なプレゼントを用意してくれました。

来年度最上級生となる5年生がしっかりと企画運営し、会を盛り上げました。6年生も「安心して西小学校を任せることができる！」と感じてくれたことと思います。



白銀の世界に大はしゃぎ！

2月10日（金）は、朝から雪が降り、お昼頃には校庭に約3cm積りました。1年生は生活科のお勉強で雪遊びをし、昼休みには全校児童が元気よく校庭に駆け出して白銀の世界を駆け回ったり、雪玉を投げて遊んだりしました。ほんのわずかな時間でしたが、この季節にしか味わうことができない冬遊びを満喫していました。



2月9日全校集会の話

2月9日（木）に全校集会を開きました。今回の全校集会では、今年度を振り返る「学校評価アンケート（児童用）」の結果から、2点お話をしました。ご家庭でも是非お子さんと話し合ってみてください。

1つめは、「進んであいさつをしている」について

なぜ、あいさつは大切なのでしょう。考えたことがあるのでしょうか。

みなさんは、お父さんやお母さんなどの家族、学校で一緒に過ごすお友達や先生、野球やサッカーなどを習っているコーチや監督、近所のおじさんやおばさんなど、たくさんの人と関わり合いながら、毎日生活しています。このような身近な人たちと、仲良く、気持ちよく生活するためには、お互いの気持ちを伝え合うコミュニケーションが必要です。あいさつは、コミュニケーションを始める大切な初めの1歩です。

「おはよう」「こんにちは」「またね」などの言葉は、人と人の心をつなぐ魔法の言葉だと校長先生は思っています。誰かから笑顔であいさつをされたら、気持ちがいいですね。嫌な気持ちになる人はいませんよね。特に朝の「おはよう」は最高です。今日一日、何かいいことがありそうな気分になり、とても幸せな気持ちになります。

あいさつは、だれかから無理矢理させられるものではありません。それでは意味のないあいさつになってしまいます。みなさんには、心が温かくなるような、素敵なあいさつが自然にできるようになって欲しいと願っています。

これからも「気持ちの良いあいさつ」が西小学校のいろいろなところから、たくさん聞こえてくるのを楽しみにしています。

2つめは、「毎日、家でテレビを見たりゲームをしたりする時間が1時間以上ある」について

この質問については、西小学校全体の半分の人が「はい」と答えました。漫画やバラエティー番組、ユーチューブの動画やスマホゲームなど、みなさんの周りには手軽で楽しいことがたくさんあります。好きなことや楽しいことは、ついつい時間を忘れてしまいがちです。気がついたら、夜遅くなってたなんてことがありますよね。好きなことや楽しいことに夢中になることは素晴らしいことです。でも、限度があります。

私たちは、毎日の生活の中で、いろいろなことをしなければいけません。ごはんを食べること。お風呂に入ること。歯を磨くこと。しっかりと眠ること。やることがたくさんあるということは、それだけたくさんの方が時間が必要だということです。

小学生のみなさんにとっては、これ以外に、学校で教わったことをもう一度確かめるための宿題、知識をたくさん増やすための読書、健康で丈夫な体を作るための運動は、特に大切な「やること」です。

みなさんの中には、勉強や読書、運動などがあまり好きではなかったり、めんどくさいと思うことがあったりするかもしれません。でも、やりたいことだけをして、やりたくないことはしない生活では、人は成長できません。

今の学年がもうすぐ終わるこの時期に、もう一度、毎日の生活を振り返り、自分自身を見つめ直してみてください。そして、直すところは、明日からでもすぐに直して欲しいと思います。